

第44回千葉県看護研究学会演題募集要項

1. 開催要項

- 1) 日 時 令和8年11月6日(金) 9:30~15:30
- 2) テーマ 未来の看護を創る—さらなる挑戦—
- 3) 会 場 TKP 東京ベイ幕張ホル
〒261-0021 千葉県美浜区ひび野2-3
- 4) 目 的 看護活動の取り組みを研究として発表し、成果や課題を各施設間で共有することで看護の質的向上を図る。
- 5) プログラム(予定)
 - (1) 特別講演 「AI時代における看護の挑戦
—技術を活かし、人を支える専門職として—」
講師 千葉大学名誉教授
正木 治恵 氏
 - (2) 一般演題 研究報告
実践報告
 - (3) 交流集会
 - (4) 研究支援
 - (5) ランチョンセミナー
- 6) 主 催 公益社団法人 千葉県看護協会

2. 演題募集要項

1) 演題応募資格

- (1) 演題発表者…令和8年度千葉県看護協会会員である。
- (2) 共同研究者…令和8年度千葉県看護協会会員である。

なお、他職種はこの限りではない。

非会員が応募する場合は、入会の手続きが必要である。

※会員は、千葉県看護研究学会規程第12条に基づき、当該年度の会費を納入済の者とする。

2) 演題の受付について

- (1) 発表論文は未発表かつ未投稿のものとする(ただし院内発表は可とする)。
- (2) 研究遂行および研究報告・実践報告に向けて倫理的配慮がなされているものとする。
自施設で倫理審査を受けている場合は、承認されていることがわかる書類のコピーを提出する。

3) 発表形式

- | | |
|------------|---|
| 口演発表(研究報告) | 1 演題8分の発表後、質疑応答 |
| (実践報告) | 1 演題8分の発表後、質疑応答 |
| 交流集会 | 1 企画50分(準備から後片付けまで)、会場収容人数50名程度 企画者の自主運営とする。 |

4) 演題申込方法

千葉県看護協会ホームページ「研修・イベント等申込みサイト manaable」にログインして、「第44回千葉県看護研究学会 発表者・代表者」から発表者本人が申込む。共同研究者は、「事前申込者」として6月以降の申込期間に別途申込む。

※必要事項を入力する。

発表者氏名、千葉県看護協会会員番号、表題・企画名、連絡先、学会発表歴、領域
共同研究者氏名、千葉県看護協会会員番号、連絡先
交流集会の実施方法・使用物品等

5) 演題申込期間

【研究報告・実践報告・交流集会】

令和8年3月23日(月)～5月10日(日)

6) 抄録原稿提出について

(1) 提出書

【研究報告・実践報告】

① 抄録原稿1演題につき2部

※提出原稿は査読対象となるため、誤字・脱字等に気を付ける。

※抄録原稿はホチキス留めとし、2部のうち1部は査読で使用するため、所属・氏名は空白にする。

②「研究報告用」または「実践報告用」の原稿提出チェックリスト

③査読結果の返信用レターパックライト

※1 演題につき返信用レターパックライト「1通」を同封する。

※返信先の宛名は、発表者名で記入する。

※レターパックライトの保管用シールは返信用のため、つけたままとする。

以上①～③を同封して、下記へ送付する。

【交流集会】

①抄録原稿1部

②原稿提出チェックリスト

以上①②を同封して、下記へ送付する。

〈抄録原稿送付先〉

〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港249-4

公益社団法人千葉県看護協会教育部 学会担当宛

TEL 043(245)1980 (教育部)

(2) 抄録原稿締切期日

【研究報告・実践報告・交流集会】

令和8年5月25日(月)必着(郵送)

7) 抄録原稿作成方法について

(1) 抄録原稿枚数【研究報告・実践報告】

図表を含み、白色A4用紙1～2ページとする。枚数超過の場合は、受理しない。

(2) 本文はMicrosoft社のWordを使用する。

(3) 原稿は別紙1-1(研究報告)、別紙1-2(実践報告)、別紙1-3(交流集会)を参照し、作成する。

※フォーマットは、千葉県看護協会のHP「千葉県看護研究学会」からダウンロードする。

(4) 抄録原稿の構成

①研究報告

- | |
|------------|
| I. はじめに |
| II. 研究目的 |
| III. 用語の定義 |
| IV. 研究方法 |
| V. 倫理的配慮 |
| VI. 結果 |
| VII. 考察 |
| VIII. 結論 |
| 引用文献・参考文献 |

②実践報告

- I. はじめに
- II. 目的
- III. 用語の定義
- IV. 倫理的配慮
- V. 実践内容
- VI. 結果
- VII. 考察
- VIII. 結論
- 引用文献・参考文献

③交流集会

以下の内容を含めて1,000文字以内とする。

- ・背景
- ・目的
- ・企画内容の要約、ディスカッションの論点
- ・ディスカッションの形式

(5) 倫理的配慮について

倫理的配慮として行った具体的な内容を明記すること。

- ①研究・看護実践対象者に研究目的を説明し、自由意思により参加への承諾を得たことを記載している。
- ②研究・看護実践対象者への配慮として、個人が特定されないよう記載している。
- ③研究・看護実践への参加により対象者に不利益や負担が生じないよう配慮し、その旨を明記している。
- ④人や動物を対象とした研究や施設の内部データを使用する研究の場合、所属施設の倫理審査委員会もしくはそれに準ずる組織の承認を得たことを記載している。
- ⑤対象とした看護実践が実践施設の内部データを使用しないため
- ⑥引用文献を適切に記載している。

詳細は「看護研究における倫理指針」（日本看護協会 2004）を参照のこと。

(6) 引用文献の記載について（日本看護学会誌投稿規程を参考）

- ①引用文献は引用順に本文の引用箇所¹⁾²⁾の肩に番号をつけ、原稿の最後一括し引用番号順に記載する。

②文献の記載方法

ア. 雑誌掲載論文

著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次）。

イ. 単行本

著者名：書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。

著者名：表題名，編者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。

ウ. 翻訳書

原著者名：書名（版），発行年，訳者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。

エ. 電子文献

著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次），アクセス年月日，URL。

発行機関名（調査/発行年次），表題，アクセス年月日，URL。

※公的機関から提供される情報（統計、法令等）、電子ジャーナルのみを対象とする

- ③共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする。

8) 演題の選考について

(1) 研究報告・実践報告

- ①抄録原稿の選考は査読を経て、千葉県看護協会が行う。
- ②選考結果は7月上旬に発表者へ通知する。
- ③査読により、問い合わせや修正依頼があった場合はすみやかに修正し再提出する。
- ④採択後、令和8年7月21日(火)迄に参加費を支払う。

(2) 交流集会

- ①抄録原稿の内容を千葉県看護協会が審議し、選考を行う。
- ②選考結果は6月中旬に代表者へメールにて通知する。
- ③採択後、令和8年7月21日(火)迄に参加費を支払う。

9) 最終原稿の提出について

(1) 抄録原稿

【研究報告】

1部は所属・氏名を明記し、3部は所属・氏名を空白にしたもの(論文評価に使用するため)とし、合計4部それぞれホッチキス留めをして送付する。

【実践報告】 所属・氏名を明記し、1部をホッチキス留めして送付する。

(2) 原稿データ【研究報告・実践報告・交流集会】

電子メールにて千葉県看護協会教育部 (chiba-kyouiku@cna.or.jp) 宛てに提出

- ・メールの件名「第44回千葉県看護研究学会 最終原稿提出について」
- ・本文に「発表者・代表者の所属施設名、発表者・代表者の氏名、該当する研究報告・実践報告・交流集会のいずれか、演題名」を必ず記載

(3) 最終抄録原稿締切期日

令和8年7月24日(金) 必着(郵送および電子メール)

10) 抄録原稿の著作権について

千葉県看護協会の研究学会抄録に掲載された原稿(電子媒体への変更による利用も含む)の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は当協会に帰属する。著作者自身のこれらの権利を拘束するものではないが、再利用する場合は事前に当協会に連絡する。

11) 個人情報の取扱いについて

参加申込、演題申込等により当協会に送付された個人情報は、参加受付、各種通知、抄録の編集および発送・問い合わせ等に利用されることがある。個人情報の第三者への提供停止等を希望する場合は当協会に連絡する。

12) 表彰

研究報告より、『千葉県看護研究学会における演題評価実施要領』優秀演題選定基準に基づき最優秀・優秀演題を選出する。

3. 参加申込・支払について

1) 学会参加申込について

- (1) 発表者・代表者は演題申込が参加申込となる。詳細は、「第43回千葉県看護研究学会参加募集要領」参照のこと。

4. その他

- 1) 令和8年度千葉県看護協会会員であることを確認し申込む。非会員の場合は、会員手続きの完了までに時間を要するため、早急に手続すること。
- 2) 広報として、発表者名、所属施設名、発表演題名を千葉県看護協会ホームページ等へ掲載する場合がある。